

情報収集と浸水被害への備え

浸水被害から身を守るために、情報収集と浸水への備えに努めましょう。

情報収集の手段と伝達経路

※防災に関する情報の収集先は P.25 に紹介しています。

テレビ・ラジオ・インターネット・
静岡市防災メール



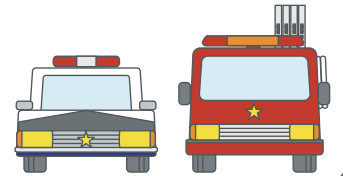
※「静岡市防災メール」は、地震や気象警報等の防災情報を電子メールで配信するものです。登録用アドレスは P.25 をご覧ください。

同報無線



※同報無線が聞き取りにくいときの問い合わせ先
0180-99-5656
(防災情報電話案内サービス)

警察・消防



気象情報・河川情報

公表される気象情報・河川情報を避難の判断に役立てましょう。

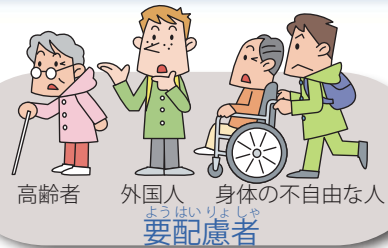
避難情報

市民のみなさんがとるべき行動をよびかけます。避難情報にしたがって行動しましょう。

避難準備・避難行動



情報の共有
避難の援助



市民のみなさんへ 災害時に援助が必要な方には、ふだんから気を配り、みなさんの安全が確保できるようにしましょう。

低

避難準備

高齢者等避難開始

避難の準備を促す発表です。

- いつでも避難できるように、準備をしましょう。
- ラジオやテレビの放送、市役所などからの広報に注意しましょう。
- お年寄りや子ども、身体の不自由な人は、避難を始めましょう。

緊急性

避難勧告

避難を勧める発令です。

- お互いに助け合って、避難行動を始めましょう。
- 自動車での避難はできるだけやめましょう。

高

避難指示
(緊急)

被害の危険が高くなった時に発せられます。「勧告」より強制力が強くなります。

- すぐに避難しましょう。

家庭でできる浸水への備え

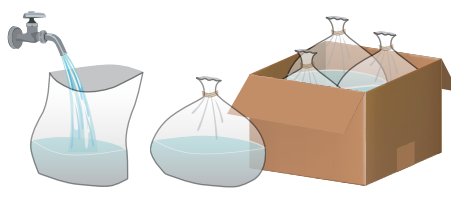
浸水に備えて

家の近くの道路側溝や雨水ますなどの点検・清掃にご協力をお願いします。

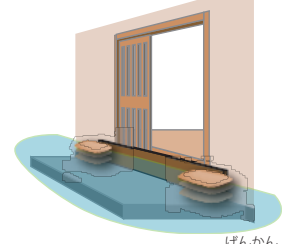


浸水が発生しそうな時は

出入口や1階の窓の前に土のうや止水板などを置き、家屋への浸水を防ぎましょう。身近な材料を使って浸水を防ぐことができます。



水を入れた袋と段ボール箱なども土のうの代わりになります。



長めの板と土のうで、玄関などから入ってくる水を防ぎます。

静岡市では、雨水が川や水路へ流出するのを一時的に抑え、浸水による被害を軽減させるため、雨水貯留浸透施設設置に対する助成を行っています。(P.22 参照)